

2024年5月13日
SAM 日本チャプター
名古屋支部長 垣見祐二

2024年度SAM名古屋支部6月例会のご案内

拝啓 初夏の候 会員の皆様 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、6月例会では有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所 代表取締役
當仲 寛哲 様より「中小企業におけるDX推進の事例」～改善活動と意識改革への伴走型
支援～のテーマでお話を伺います。是非ともたくさんのご出席を賜りますよう、よろし
くお願い申し上げます。 敬具

記

◆日 時：2024年6月18日（火曜日）12:00～14:00（食事付きです）

【Zoom ミーティング参加の方】

<https://zoom.us/j/5221559787?pwd=SEpMRDVFV2NhZWZUzdzeisyRWF6QT09>

ミーティング ID：522 155 9787

パスコード：20240618

◆会 場：「ガス燈」（今池ガスビル8階）

名古屋市千種区今池1丁目8-8

TEL：052-732-2944

◆会 費：3,000円（当日のキャンセルは、キャンセル料を頂きます）

◆講 師：有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所 代表取締役 當仲 寛哲 様

1989年 東京大学 工学部 機械工学科卒業

1992年 東京大学大学院修士課程（情報工学専攻）中退

学生時代は職業経験82種 海外放浪40か国

1992年 株式会社ダイエー入社

～2003年 店舗、本社を経験後、社内改革プロジェクトにおいて素人だけでシ
テムダウンサイズするユニケージ法を開発

2004年 ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所（USP）を創立

2008年 IPA ソフトウェアプロダクトオブザイヤー受賞

2017・2021年 Banking Technology Award ファイナリスト

2022年 素形材産業技術表彰「委員会特別賞」受賞

2023年 知識工学（KES）企業システム工学（GENTRIS）学術論文採択

◆テ ー マ：「中小企業におけるDX推進の事例」～改善活動と意識改革への伴走型支援～

DXの推進では、改善活動と同様に現場の意識改革が重要な要素と考えます。こ
こでは、1993年に小売業の現場で生み出した日本発のITシステム開発手法「ユニ
ケージ」を道具として「段階的な構築」や「内製化支援」等の施策とともに、各種
業界におけるDX推進を伴走型で支援した事例をご紹介します。

◆出欠の有無：2024年6月13日（木）までに下記 事務局にご連絡をお願いします。

【事務局】

メールアドレス：samnagoya2022@makino-co.co.jp

問合わせ先：株式会社マキノ（二俣）TEL：0569-36-0123 FAX：0569-35-6182

当日の連絡先：090-3308-0010（牧野克則）